



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月2日

上場会社名 株式会社パークアーチホールディングス

コード番号 9845 U R L <https://www.parkercorp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 嘉重

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理本部長 (氏名) 吉村 和正 T E L 03-5644-0600

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	52,984	4.1	4,812	38.9	5,366	52.5	3,620	49.5
2025年3月期第3四半期	50,919	△1.2	3,464	△5.1	3,519	△10.0	2,420	△13.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 3,767百万円 (19.2%) 2025年3月期第3四半期 3,160百万円 (△40.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	144.65	—
2025年3月期第3四半期	96.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	75,150	51,509	64.4
2025年3月期	70,853	48,477	64.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 48,373百万円 2025年3月期 45,505百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 12.50	円 銭 —	円 銭 12.50	円 銭 25.00
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 16.50	円 銭 —	円 銭 16.50	円 銭 33.00
2026年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	70,000	△0.0	5,500	12.0	5,800	30.0	3,900	38.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- |                     |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数           |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    |

2026年3月期 3 Q	26,801,452株	2025年3月期	26,801,452株
2026年3月期 3 Q	1,772,995株	2025年3月期	1,778,841株
2026年3月期 3 Q	25,026,074株	2025年3月期 3 Q	25,019,508株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状況の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、一部に弱めの動きもみられるものの、総じて緩やかに成長しております。一方、通商政策を巡る不確実性は低下しているものの、これまで打ち出された各国の通商政策が、グローバルな貿易活動や国際金融資本市場への影響などを通じて世界経済を押し下げる可能性があり、地政学的なリスクの高まりとともに、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要取引先である自動車業界では、米国の関税引き上げから一時的に増減したものの、堅調な需要を背景に底堅く推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は52,984百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は4,812百万円（同38.9%増）、経常利益は5,366百万円（同52.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,620百万円（同49.5%増）となりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	50,919	52,984	2,064	4.1
営業利益	3,464	4,812	1,348	38.9
経常利益	3,519	5,366	1,847	52.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,420	3,620	1,199	49.5

セグメントごとの経営成績につきましては、次のとおりであります。

#### ・機械部門

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	1,809	2,426	617	34.1
営業利益	100	312	212	211.7

国内食品業界向け設備の輸入販売に加え、自動車業界向け設備の製造販売も堅調に推移いたしました。加えて、前期からの繰越案件の検収が完了したことでも寄与し、大幅な增收増益となりました。

当部門の売上高は、2,426百万円（同34.1%増）、営業利益は312百万円（同211.7%増）となりました。

#### ・化成品部門

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	23,392	22,761	△630	△2.7
営業利益	955	1,750	794	83.2

自動車業界向けの製造販売は、北米・中国市場の不振の影響を受け減収となりましたが、原材料価格の安定化や不採算部門の縮小等により製造原価の低減が進んだことで、増益となりました。

当部門の売上高は22,761百万円（同2.7%減）、営業利益は1,750百万円（同83.2%増）となりました。

#### ・化学品部門

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	4,913	5,192	279	5.7
営業利益	328	447	118	36.0

一般工業用ケミカル及び特殊ケミカルの製造販売では、国内市場で緩やかな回復基調で推移し、大型設備の売上もあり增收となりました。海外市場におきましては、原価の改善や原材料価格の安定化が、増益に寄与いたしました。

当部門の売上高は5,192百万円（同5.7%増）、営業利益は447百万円（同36.0%増）となりました。

## ・産業用素材部門

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	13,320	14,968	1,648	12.4
営業利益	1,256	1,457	200	16.0

自動車用防音材の製造販売は、主要顧客である自動車メーカー各社の生産台数が前年同期に比べて回復基調で推移したことを背景に、受注が堅調に拡大いたしました。また、家電用防音材の製造販売は、記録的な猛暑を背景にエアコンの販売が好調であったことにより増収増益となりました。

当部門の売上高は14,968百万円（同12.4%増）、営業利益は1,457百万円（同16.0%増）となりました。

## ・化工作品部門

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	5,069	5,156	87	1.7
営業利益	657	671	14	2.2

洗浄用設備は前期並みの大型案件が無く低調に推移ましたが、国内メンテナンス用ケミカルや電子産業用ファインケミカルの製造販売が堅調に推移し増収増益となりました。

当部門の売上高は5,156百万円（同1.7%増）、営業利益は671百万円（同2.2%増）となりました。

## ・その他部門

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	2,415	2,478	63	2.6
営業利益	165	173	8	4.9

その他部門は主に化学原料の輸出入が増加し、堅調に推移し増収増益となりました。

当部門の売上高は2,478百万円（同2.6%増）、営業利益は173百万円（同4.9%増）となりました。

## (2) 当四半期の財政状況の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産合計は、前連結会計年度末と比べ4,296百万円増加し、75,150百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加（1,526百万円）、受取手形及び売掛金の増加（503百万円）、有価証券の増加（603百万円）、商品及び製品の増加（724百万円）、投資有価証券の増加（1,131百万円）によるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比べ1,264百万円増加し、23,640百万円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の減少（422百万円）、賞与引当金の減少（339百万円）がありましたが、支払手形及び買掛金の増加（799百万円）、短期借入金の増加（393百万円）、流動負債のその他の増加（652百万円）、繰延税金負債の増加（415百万円）によるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ3,032百万円増加し、51,509百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の減少（659百万円）がありましたが、利益剰余金の増加（2,894百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（625百万円）によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、前回公表の計画（2025年11月4日付通常連結業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当・増配）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ）に修正はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,904	23,431
受取手形及び売掛金	15,000	15,503
有価証券	—	603
商品及び製品	5,206	5,930
仕掛品	503	564
原材料及び貯蔵品	2,757	2,512
その他	2,567	2,814
貸倒引当金	△43	△2
流動資産合計	47,896	51,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,393	12,519
減価償却累計額	△8,065	△8,204
建物及び構築物（純額）	4,327	4,315
機械装置及び運搬具	11,630	11,828
減価償却累計額	△9,913	△10,061
機械装置及び運搬具（純額）	1,717	1,767
土地	7,308	7,309
リース資産	2,045	1,913
減価償却累計額	△1,413	△1,526
リース資産（純額）	632	387
建設仮勘定	437	505
その他	4,561	4,478
減価償却累計額	△4,069	△3,872
その他（純額）	491	606
有形固定資産合計	14,915	14,891
無形固定資産		
のれん	103	25
借地権	263	246
その他	184	150
無形固定資産合計	551	423
投資その他の資産		
投資有価証券	5,400	6,531
長期貸付金	236	229
繰延税金資産	408	405
その他	1,530	1,397
貸倒引当金	△85	△85
投資その他の資産合計	7,490	8,477
固定資産合計	22,957	23,792
資産合計	70,853	75,150

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	8,512	9,312
短期借入金	2,364	2,757
1年内返済予定の長期借入金	1,529	1,328
リース債務	419	268
未払法人税等	953	1,068
賞与引当金	1,001	661
その他	2,959	3,612
流動負債合計	17,740	19,010
<b>固定負債</b>		
長期借入金	421	199
リース債務	573	371
繰延税金負債	1,373	1,788
役員退職慰労引当金	143	159
退職給付に係る負債	2,025	2,002
資産除去債務	33	33
その他	64	74
固定負債合計	4,635	4,630
<b>負債合計</b>	<b>22,375</b>	<b>23,640</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>2,201</b>	<b>2,201</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>2,544</b>	<b>2,547</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>33,745</b>	<b>36,639</b>
<b>自己株式</b>	<b>△646</b>	<b>△644</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>37,845</b>	<b>40,744</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>2,526</b>	<b>3,151</b>
<b>繰延ヘッジ損益</b>	<b>△0</b>	<b>2</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>5,134</b>	<b>4,475</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>7,660</b>	<b>7,629</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>2,972</b>	<b>3,136</b>
<b>純資産合計</b>	<b>48,477</b>	<b>51,509</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>70,853</b>	<b>75,150</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	50,919	52,984
売上原価	38,000	38,489
売上総利益	12,919	14,495
販売費及び一般管理費	9,455	9,682
営業利益	3,464	4,812
営業外収益		
受取利息	107	153
受取配当金	123	144
為替差益	—	87
持分法による投資利益	27	73
その他	220	193
営業外収益合計	479	652
営業外費用		
支払利息	53	64
為替差損	318	—
税額控除外源泉税	5	6
その他	46	27
営業外費用合計	424	98
経常利益	3,519	5,366
特別利益		
固定資産売却益	5	10
投資有価証券売却益	—	34
特別利益合計	5	45
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	12	11
特別損失合計	13	11
税金等調整前四半期純利益	3,510	5,400
法人税等	948	1,590
四半期純利益	2,561	3,810
非支配株主に帰属する四半期純利益	140	190
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,420	3,620

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,561	3,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110	491
繰延ヘッジ損益	3	3
為替換算調整勘定	378	△667
持分法適用会社に対する持分相当額	105	130
その他の包括利益合計	598	△42
四半期包括利益	3,160	3,767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,940	3,589
非支配株主に係る四半期包括利益	219	178

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用し、繰延税金資産の回収可能性を検討のうえ計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,365百万円	1,028百万円
のれんの償却額	77〃	77〃

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
国内	1,682	9,548	3,763	8,378	4,160	27,533	1,648	29,182	—	29,182
海外	127	13,843	1,149	4,941	909	20,971	766	21,737	—	21,737
顧客との契約から生じる収益	1,809	23,392	4,913	13,320	5,069	48,504	2,415	50,919	—	50,919
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
売上高										
外部顧客への売上高	1,809	23,392	4,913	13,320	5,069	48,504	2,415	50,919	—	50,919
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26	92	59	6	0	184	788	973	△973	—
計	1,835	23,485	4,972	13,326	5,069	48,689	3,203	51,893	△973	50,919
セグメント利益	100	955	328	1,256	657	3,298	165	3,464	—	3,464

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品、建設資材を含んでおります。

- 2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
国内	2,131	9,892	4,106	9,290	4,209	29,630	2,054	31,684	—	31,684
海外	294	12,869	1,085	5,678	947	20,876	423	21,300	—	21,300
顧客との契約から生じる収益	2,426	22,761	5,192	14,968	5,156	50,506	2,478	52,984	—	52,984
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
売上高										
外部顧客への売上高	2,426	22,761	5,192	14,968	5,156	50,506	2,478	52,984	—	52,984
セグメント間の内部売上高 又は振替高	114	31	85	6	0	239	696	936	△936	—
計	2,541	22,793	5,278	14,975	5,157	50,746	3,175	53,921	△936	52,984
セグメント利益	312	1,750	447	1,457	671	4,639	173	4,812	—	4,812

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品、建設資材を含んでおります。

- 2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。